

平成 3 0 年度決算に係る

定期監査
決算審査
調書

令和元年 8 月

交流人口拡大本部観光交流局交流推進課

目 次

1	前年指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	2 頁
3	組織及び業務調べ	2 頁
4	職員の定員、現員調べ	2 頁
5	役付職員の調べ	2 頁
6	主な事業に関する調べ	3 頁
7	決算調書（総括表）	6 頁
8	事業別実施状況調べ	7 頁
9	予備費の充用調べ	10 頁
10	繰越関係調べ	10 頁
	(1) 継続費逐次繰越調べ	
	(2) 繰越明許費調べ	10 頁
	(3) 事故繰越調べ	
11	収入証紙取扱額調べ	10 頁
12	収入事務処理状況調べ	11 頁
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	11 頁
	(4) 財産収入	
	(5) 寄付金	
	(6) 諸収入	11 頁
	(7) 現金の取扱状況	
13	税外収入未済額調べ	11 頁
14	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	11 頁
15	税外収入不納欠損額調べ	11 頁
16	債務負担行為の状況調べ	12 頁
17	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	12 頁
	(1) 負担金	12 頁
	(2) 補助金	13 頁
	(2-2) 補助金（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	15 頁
	(3) 交付金	15 頁
	(4) 委託料	16 頁
	(4-2) 委託料（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	17 頁
18	工事請負費調べ	18 頁
18-2	工事請負費調べ（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	18 頁
19	財産に関する調べ	18 頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	18 頁
	(3) 基金	
	(4) 債権	19 頁
20	財産の貸付及び使用許可調べ	19 頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの）	

21	借受不動産明細調べ	19頁
22	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	19頁
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
23	寄附物件の受納状況調べ	19頁
24	備品の処分状況調べ	19頁
25	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	19頁
	(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	
	(2) 物品の照合	
26	貸付金等状況調べ	19頁
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
○	意見、要望等	19頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項

指摘事項	措置状況等
<p>2017年度鳥取県江原道職員相互派遣事業研修員受入業務委託契約について、予定価格調書を見積書受領後に作成していたので、今後このようなことのないよう適正な事務処理を行われたい。</p> <p>○契約日：H29.4.1 ○見積書提出期限：H29.3.8 ○見積書受理日：H29.3.6 ○予定価格調書作成日：H29.3.28 ○予定価格：3,665,000円 ○契約額：3,665,000円</p>	<p>1 原因 担当者及び予定価格決定者とも予定価格の決定についての認識が不十分であったため。</p> <p>2 処理方針 昨年度も同じ事務で同じ指摘を受け、同様のミスが生じないように、平成29年11月14日に指摘内容を所属内で情報共有しており、2018年度契約は適正に処理している。</p> <p>3 再発防止策 今後も、契約過程で主査・副査間で相互に確認をし、さらに上司も確認することを徹底する。</p>
<p>第22回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミットに係る同時通訳・翻訳等業務委託契約外1件について、遑って変更契約していたので、今後このようなことのないよう適正な事務処理を行われたい。</p> <p>①第22回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミットに係る同時通訳・翻訳等業務委託 ○起案日 H29.5.17 ○決裁日 H29.5.18 ○変更契約日 H29.4.7 ○契約額(変更後)9,055,824円 ○変更期間(変更後)H29.3.16～ H29.4.28 ○遅延日数 1か月11日</p> <p>②第22回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット運営業務委託 ○起案日 H29.5.26 ○決裁日 H29.5.30 ○変更契約日 H29.4.7 ○契約額(変更後)9,992,828円 ○変更期間(変更後)H29.3.16～ H29.6.30 ○遅延日数 1か月23日</p>	<p>1 原因 行事開催直前に業務内容を変更する必要が生じたが、これに対応するための情報共有や適切な業務配分及び進行管理が行えなかったため。</p> <p>2 処理方針 委託契約に係る業務内容について必要な情報共有を行うとともに、適正に事務処理が行える職員体制・事務配分を行う。</p> <p>3 再発防止策 平成30年7月10日に今回の指摘内容を所属内で情報共有するとともに、平成30年11月15日に会計事務別研修会の内容を所属内で伝達研修し周知徹底した。</p>

(2) 監査意見 該当なし

(3) 決算審査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況

指摘事項	措置状況等
<p>平成 29 年度における公益財団法人鳥取県国際交流財団の経常収益は、約 76%が受取補助金等で賄われています。同財団が実施している事業の公益性に鑑みれば、地方公共団体等からの補助金や受託金等に依存することにある程度の理解はできます。しかし、訪日外国人数が急増傾向にあるなど、国際交流に関する環境変化が進む中、また、今後の経営安定化の観点からも同財団に求められる事業のあり方や注力すべき取組について、高い問題意識をもって検討を始めるべきであります。</p> <p>また、同財団では、県内に在住する色々な立場・国籍の外国出身者が日常生活に役立つ日本語を共に楽しく学べる場として「日本語クラス」を運営しているところです。平成 23 年度には 344 名であったものが平成 29 年度には 649 名となるなど、受講者数は増加傾向にあります。これは主にベトナム人など技能実習生の増加による学習希望者の急増によるものであり、今後、更に増加することが想定できます。</p> <p>本来、技能実習生に対する日本語教育は、監理団体や受入事業者が行うべきものであります。また、県内では日本語学校の整備も進む中、県国際交流財団が行うべき本来の役割に鑑み、当該クラスの運営のあり方を今一度整理すべきであります。</p>	<p>国においては、外国人労働労働者の受入れ拡大に踏み切り、昨年 12 月には「外国人材の受入・共生のための総合的対応策」を閣議決定したことから、本県においても在住外国人の同化を見据えた一層の多文化共生施策の充実が必要とされており、県内の国際化・多文化共生を担う公益財団法人鳥取県国際交流財団の役割や取組の充実も求められます。県全体としての外国員との共生施策を考えていく中で、国の支援策の動向なども見ながら、日本語クラスも含めて同財団のあり方、注力すべき取組について、同財団と一緒に考えて行きたいと思っております。</p>

3 組織及び業務調べ

課 名	係(担当)名	課の主な所掌事務
交流推進課	韓国交流担当	(1) 国内交流の推進に関すること (2) 国際交流の推進に関すること (3) 多文化共生の推進に関すること (4) 旅券の発給に関すること
	ロシア交流担当	
	東アジア交流担当	
	交流支援担当	
	旅券担当	

4 職員の定員、現員調べ

種別	事務職員		技術職員		現業職員		合計		備考
	31.4.1 現在	30.4.1 現在	31.4.1 現在	31.4.1 現在	31.4.1 現在	30.4.1 現在	31.4.1 現在	30.4.1 現在	
定員	15	15					15	15	
現員	(0) 15	(0) 14	()	()	()	()	() 15	() 14	
過不足(Δ)		Δ1						Δ1	
臨時職員									
非常勤職員	9	11					9	11	国際交流員 R1.5.8 1名配属

5 役付職員の調べ

(令和元年8月1日現在)

職 名	氏 名	在 職 期 間	備 考
課 長	遠藤 俊樹	年 月 3	
課長補佐	田中 智	2 4	
課長補佐	森田 雅典	10	

6 主な事業に関する調べ

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
米国バーモント州交流10周年記念事業	2,442			2,442
鳥取元気プロジェクト	—			
元気づくり総合戦略	—			
<p>(概要)</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <p>米国バーモント州と本県は2008年に「国際親善に関する覚書」を取り交わし、青少年交流や医療分野での大学間の相互交流を続けてきた。交流10周年の節目として記念事業を催し、行政団及び文化公演団を米国に派遣して両県州交流の一層の促進を図る。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>○米国バーモント州との姉妹提携記念式典に平井知事が出席し、同州フィル・スコット知事と「日本国鳥取県とアメリカ合衆国バーモント州との姉妹提携協定書」に調印した。</p> <p>(1) 日時 平成30年7月18日(水)午前9時30分～11時30分(現地時間)</p> <p>(2) 場所 バーモント州政府議事堂(バーモント州モンペリエ市内)</p> <p>(3) 出席 バーモント州関係者：フィル・スコット知事、ピーター・リンチ代表(NPO グリーン・アクロス・ザ・ワールド)、木田バーモント州立大学医学部教授夫妻ほか</p> <p>日本政府関係者：道井在ボストン日本総領事ほか</p> <p>鳥取県行政関係者：平井知事、中林病院事業管理者ほか</p> <p>鳥取県民間関係者：内田(公財)鳥取県国際交流財団常務理事、青年交流事業派遣者OGほか</p> <p>○式典前日の7月17日(火)に、バーモント州モンペリエ市内にて、(公財)鳥取県国際交流財団とNPO グリーン・アクロス・ザ・ワールドが、今後の交流の一層の発展を期し、「環境学習を通じた青少年交流」に関する協定書を締結した。</p> <p>○併せて、県立高校による学校間交流や県立中央病院による病院間交流についての交流協議を行ったほか、現地で日本の伝統文化に関するワークショップを行うなど、鳥取県のPRを行った。</p> <p>イ 平成30年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <p>本県とバーモント州の今後の交流拡大につながるように、以前にバーモント州との青少年交流事業に参加した県民や教育委員会、学校関係者等の参加を図った。</p> <p>ウ 成果及び効果</p> <p>姉妹提携を契機に従来行ってきた青少年交流や大学間の相互交流を更に拡大し、教育や文化芸術などの幅広い分野についても交流を促進していくことについて米国バーモント州と合意した。</p> <p>エ 課題</p> <p>これまで行ってきた青少年交流や大学間交流を基礎に、民間関係者を巻き込んで幅広い分野で交流を進めて行く必要がある。</p>				

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
「2018台中国際花の博覧会」参加事業	9,937			9,937
鳥取元気プロジェクト	—			
元気づくり総合戦略	—			
<p>(概要)</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <p>台湾台中市との友好関係を強化し、台湾での鳥取県の認知度向上のため、「2018台中フローラ世界博覧会(花博)」に出展するとともに、同花博に併せて訪問団派遣による交流促進と郷土芸能披露、観光、物産のPR等による観光誘客、物産販売の促進を図る。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>【友好交流協定締結】</p> <p>梨穂木の輸出をきっかけに1997年から交流を続けてきた台中市に、平井知事をはじめとする訪問団が鳥取砂丘コナン空港と台中空港を結んだチャーター便で訪問し、平井知事、林佳龍(リン・ジャーロン)台中市長との間で友好交流協定を締結した。これまで台中市との間で行ってきた青少年、スポーツ、文化などの幅広い分野での交流を基礎に、今回の友好交流協定締結を契機に観光や物産面での交流を更に促進していくこととした。</p> <p>(1) 日時 平成30年11月2日(金)</p> <p>(2) 場所 台中市政府(台中市西屯区)</p> <p>(3) 出席者 鳥取県：平井鳥取県知事、鳥取県議会台湾訪問団(藤縄県議ほか)、手嶋北栄町副町長、山根鳥取県日台親善協会理事、尾崎JA全農とっとり県本部長ほか 台湾：林佳龍(リン・ジャーロン)台中市長ほか台中市幹部、宋子正(ソン・ツウジョン)台湾政府外交部中部弁事処長、羅進洲(ルオ・ジンジョウ)台中市温泉観光協会理事長ほか</p> <p>【花博への出店及び鳥取県のPR】</p> <p>台中市で開催された「台中フローラ世界博覧会」に出展すると共に、観光PRブースを設け、鳥取県のPRを行った。また、平井知事が開幕日に花博会場を訪問し、会場ステージで本県の観光や物産のPRを行った。</p> <p>[花博への本県出店概要]</p> <p>(1) 期間 平成30年11月3日(土)～18日(日)</p> <p>(2) 会場 后里馬場園區花艷館(台中市)</p> <p>(3) 規模 1ブース(5m×6m)分</p> <p>(4) テーマ 「とっとり花回廊と鳥取県」 —開山1300年「大山」を借景とした日本有数のフラワーパークへようこそ—</p> <p>イ 平成30年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <p>友好交流協定の締結に当たり、幅広い分野での交流を更に促進させるため、台湾との交流を進める団体、市町など幅広い協力を得ながら取組を行った。</p> <p>ウ 成果及び効果</p> <p>20年以上交流を続けてきた台中市と正式に協定を締結するに至り、観光を始め物産展の開催、チャーター便の運航、サイクリングイベントへの参加など交流分野が幅広いものとなってきている。</p> <p>エ 課題</p> <p>台中市の人口は約280万人であり、経済面でも発達した地域である。友好交流協定を基礎に、観光誘客、文化交流など、交流を一層進め、台中市の活力を本県の活性化に活かしていく必要がある。</p>				

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
日本人ブラジル移住110周年記念事業	1,695			1,695
鳥取元気プロジェクト	—			
元気づくり総合戦略	—			
<p>(概要)</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <p>ブラジル鳥取県人会は1952年の発足以降、県だけでなく民間とも連携し、県費留学生、技術研修員の受入れ、日本語指導員の派遣、中堅リーダーの相互派遣など幅広く交流を進めてきた。平成30年度は、日本人ブラジル移住110周年及びブラジル鳥取県人会設立65周年に当たりこれまでの交流の成果を基盤として、海外移住の歴史的意義の再認識及びブラジルとの交流の継続、深化を図る。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>○福間県議会副議長を団長とする訪問団が、ブラジルで開催された日本人ブラジル移住110周年記念祭典、ブラジル鳥取県人会65周年記念式典などに参加し交流の節目を祝うと共に、第2アリアンサ鳥取村等を訪問し、母県との絆の再確認を行った。</p> <p>(1) 時期 平成30年7月20日(金)～25日(水)</p> <p>(2) 場所 ブラジル連邦共和国 サンパウロ市ほか</p> <p>(3) 参加者 議会団 福間副議長、内田(博)議員、藤井議員ほか(計4名) 行政団 岡村統轄監、足羽教育次長ほか(計4名) 民間団 鳥取ブラジル交流団体連絡協議会関係者</p> <p>○本県からブラジルへの移住の歴史や現在の日本とブラジルのつながりについて県民に広く周知するため、訪問団の帰国報告を中心とするフォーラムを開催した。</p> <p>(1) 時期 平成30年9月24日(月・祝)</p> <p>(2) 場所 とりぎん文化会館</p> <p>(3) 参加者 鳥取ブラジル友好議員連盟、鳥取県、県内ブラジル交流団体や一般県民など(計46名)</p> <p>イ 平成30年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <p>ブラジルへの移住や本県とブラジルとのつながりについて広く県民に周知を図るため、フォーラムを開催した。</p> <p>ウ 成果及び効果</p> <p>ブラジル鳥取県人会と母県である鳥取県との絆を改めて確認すると共に、県民に対してもブラジルと本県との関わりについて周知を図ることができた。</p> <p>エ 課題</p> <p>世代が進むにつれて母県に対する意識や関心が希薄になっていく中、次世代の日系人にも、母県に対して興味や誇りを持っていただけるよう、引き続き、日本語や文化を次の世代に継承していくための支援を行っていく必要がある。また、ブラジルにおける日系人や日本人に対する高い評価を強みとして、交流の裾野を広げていくことが必要である。</p>				

7 決算調書

(総括表)

一般会計(歳入)

(単位:円)

区分	科目	予 算 現 額			調 定 額 A	収入済額 B	不納欠損額 C	収入未済額 A-B-C	備 考	
		当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源充当額						計
歳 入	総務手数料	20,000,000	0	0	20,000,000	24,482,500	24,482,500	0	0	
	鳥取元気づくり 推進基金	19,970,000	0	0	19,970,000	15,972,666	15,972,666	0	0	
	総務費国庫補助金	0	10,000,000	0	10,000,000	0	0	0	0	
	総務費委託金	8,000,000	△8,000,000	0	0	0	0	0	0	
	雑 入	167,000	0	0	167,000	442,005	442,005	0	0	
	合 計	48,137,000	2,000,000	0	50,137,000	40,897,171	40,897,171	0	0	

一般会計(歳出)

(単位:円)

区分	科目	予 算 現 額				決算額 B	決算額の内訳		翌年度 繰越額 C	差引増減額 A-B-C	備 考
		当初予算額	補正予算額	予 備 費 支出及び 流用増減	計 A		本 庁	出納機関			
歳 出	一般 管理費	0	0	407,259	407,259	407,259	407,259	0	0	0	
	企画 総務費	423,695,000	△16,903,000	0	406,792,000	381,143,069	375,161,340	5,981,729	10,000,000	15,648,931	
	合計	423,695,000	△16,903,000	407,259	407,199,259	381,550,328	375,568,599	5,981,729	10,000,000	15,648,931	

8 事業別実施状況調べ

(単位：円)

事業名	当初予算額	補正予算額	支出済額	差引残額	事業の計画と実績・成果・不用額
(一般管理費) 赴任旅費	0	407,259	407,259	0	交流推進課職員赴任旅費
目計	0	407,259	407,259	0	
(企画総務費) (主) 米国バーモント州交流10周年記念事業	2,775,000	0	2,442,270	332,730	6の主な事業に関する調べに記載
(主) 「2018台中国際花の博覧会」参加事業	13,069,000	△3,132,000	9,936,760	240	6の主な事業に関する調べに記載 他課で執行(7,800千円)
(主) 日本人ブラジル移住110周年記念事業	1,949,000	0	1,694,800	254,200	6の主な事業に関する調べに記載
「ロシアにおける日本年・日本におけるロシア年」交流促進事業	8,000,000	△8,000,000	0	0	国庫補助事業 非採択のため実施せず
第23回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット参加	1,250,000	0	1,250,000	0	本県、友好交流先である韓国江原道・中国吉林省・ロシア沿海地方及びモンゴル中央県の代表が一堂に会し、地域の共同発展に向け話し合った。(ロシア沿海地方開催)
多地域連携スポーツ交流事業	2,117,000	0	2,117,000	0	本県・江原道・ロシア沿海地方の3地域によるスポーツ交流事業に県内の中学生を派遣した。(ロシア沿海地方開催)
ロシア極東地域交流推進事業	1,175,000	0	975,000	200,000	沿海地方及びハバロフスク地方との交流を推進するため、青少年交流事業、鳥取県PR事業及び県民に対するロシア紹介事業を実施した。
韓国交流事業	5,461,000	△300,000	4,556,690	604,310	江原道を中心に、韓国との相互理解、交流促進を図るため、「江凌国際青少年芸術祝典」への公演団派遣や、「話してみよう韓国語」、「日韓友好資料館運営支援」、江原道との職員相互派遣事業などを実施した。

(単位：円)

事業名	当初予算額	補正予算額	支出済額	差引残額	事業の計画と実績・成果
中国交流推進事業	2,089,000	0	2,061,900	27,100	吉林省との交流を推進するため、吉林省内の大学生を鳥取県に受け入れ、日本語の学習、文化体験、県内学生との交流等を行った。また、河北省との交流を推進するため、県内高校生を河北省に派遣し、環境学習、河北省内高校生との交流等を行った。
モンゴル中央県交流推進事業	3,480,000	0	3,447,590	32,410	モンゴル中央県との協力関係を発展させるため、医療専門家の派遣、農業技術研修員の受入、行政研修員の受入、青少年団の受入、中央県出身の県内大学留学生への奨学金支給の事業を実施した。
台湾交流推進事業	1,034,000	0	1,014,000	20,000	台中市をはじめとする台湾との交流を推進するため、サマースクール団の派遣、交流協議団の派遣、経済団の受入を行った。また、訪日外国人観光客上位の台湾への県内のインバウンド能力向上及び情報発信の促進を目的として、台湾の大学生を対象とした海外大学生インターンシップ受入を行った。
ジャマイカ・ウエストモアランド県交流推進事業	19,970,000	0	15,972,666	3,997,334	姉妹提携を行ったウエストモアランド県との相互理解、交流を進めるため、青少年の派遣や、マラソン大会への相互派遣を行った。
ブラジル交流促進事業	6,870,000	0	5,269,460	1,600,540	ブラジル鳥取県人会との今後の交流の継続・発展を進めるため、技術研修員の受け入れや日本語指導員の派遣を実施した。
自治体職員協力交流事業	7,397,000	△2,100,000 (△1,375,000)	3,605,613	316,387	友好提携先との国際協力推進のため、(一財)自治体国際化協会の「自治体職員協力交流事業」を活用して中国吉林省から1名の研修員を受け入れ、行政機関で研修を実施した。 (国際交流員活動費へ流用)

(単位：円)

事業名	予算額	補正予算額	支出済額	差引残額	事業の計画と実績・成果
国際交流員活動費	66,456,000	0 (1,375,000)	66,809,088	1,021,912	本県の国際交流を進めるとともに、県民の国際理解の促進を図るため、国際交流員をJETプログラムにより3名、単県で12名配置し、県が行う国際交流事業や国際理解講座等への派遣を実施した。 (自治体職員協力交流事業から流用)
鳥取県国際交流財団助成事業	69,097,000	△1,173,000	63,967,805	3,956,195	地域における異文化理解と多文化共生を進めるため、(公財)鳥取県国際交流財団が行う在住外国人支援、異文化理解講座等の開催、国際協力支援等の事業に対して助成した。
交流ネットワーク	39,162,000	0	39,114,171	47,829	世界とっとりファンクラブ会員への情報提供や海外や県外の県人会との連携強化、自治体国際化協会による海外共同事務所運営費を負担することなどで、効果的な鳥取県の情報発信や交流促進を図った。
国内交流推進事業	741,000	0	235,820	505,180	広島鳥取県人会が行う全国男子駅伝の応援や全国の県人会の総会への出席などを行った。 不用額について 市町村等が取り組む県外の鳥取県とゆかりのある地域との交流事業を支援する国内交流補助金の申請がなかったことによるもの。
外国人総合相談センター開設事業	0	10,000,000	0	10,000,000	全額、令和元年度へ繰越し
パスポート発給事務費	31,145,000	0	31,058,769	86,231	旅券法に基づき、一般旅券(パスポート)の申請受理、作成及び適正な交付を行った。
国際関係調整費	12,460,000	0	11,059,400	1,400,600	環日本海諸国等への各種訪問団派遣及び各国からの訪問団受入れを行い、交流を促進した。
人件費	127,998,000	△12,198,000	114,554,267	1,245,733	交流推進課職員人件費
目計	423,695,000	△16,903,000	381,143,069	25,648,931	
合計	423,695,000	△16,495,741	381,550,328	25,648,931	

9 予備費の充用調べ 該当なし

10 繰越関係調べ

(1) 継続費逐次繰越調べ 該当なし

(2) 繰越明許費調べ

(単位：円)

科目	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳			繰越理由
				既収入特定財源	未収入特定財源	一般財源	
				国庫支出金	国庫支出金		
企画総務費	外国人総合相談センター開設事業	10,000,000	10,000,000	0	10,000,000	0	国臨時補正に係る外国人総合相談センター開設事業について、年度内の完了が困難なため
合計		10,000,000	10,000,000	0	10,000,000	0	

(3) 事故繰越調べ 該当なし

11 収入証紙取扱額調べ

収入科目			件数	単価 (円)	証紙はりつけ額 (円)	備考
目	節	細節				
総務手数料	企画手数料	旅券手数料	6,217件	新規発給 2,000円 査証欄増補 500円 渡航先追加 300円	12,414,500	【件数】 新規発給 6,204件 査証欄増補 13件 渡航先追加 0件
		計(節)	6,217件		12,414,500	
本庁執行分計(目)			6,217件		12,414,500	
出納機関執行分計(目)			6,043件		12,068,000	
目計			12,260件		24,482,500	
合計			12,260件		24,482,500	

12 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金 該当なし

(2) 使用料 該当なし

(3) 手数料

(単位：円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
総務手数料	企画手数料	旅券手数料	6,217件	12,414,500	12,414,500	0	0	旅券法 鳥取県手数料 徴収条例	
	計(節)		6,217件	12,414,500	12,414,500	0	0		
本庁執行分計(目)			6,217件	12,414,500	12,414,500	0	0		
出納機関執行分計(目)			6,043件	12,068,000	12,068,000	0	0		
目計			12,260件	24,482,500	24,482,500	0	0		
合計			12,260件	24,482,500	24,482,500	0	0		

(4) 財産収入 該当なし

(5) 寄付金 該当なし

(6) 諸収入

(単位：円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
雑入	雑入	敷金返還	4	272,534	272,534	0	0	なし	
		非常勤雇用保険料	1	157,411	157,411	0	0	なし	
本庁執行分計(目)			5	429,945	429,945	0	0		
出納機関執行分計(目)				12,060	12,060	0	0		
目計				442,005	442,005	0	0		
合計				442,005	442,005	0	0		

(7) 現金の取扱状況 該当なし

1 3 税外収入未済額調べ 該当なし

1 4 未収金回収促進のための取組状況調べ 該当なし

1 5 税外収入不納欠損額調べ 該当なし

16 債務負担行為の状況調べ

(単位：円)

事業名	種別	設定状況			当該事業の 契約額等	執行（支出）状況						備考
		議決 (補正・当初の別)	期間	限度額		設定年 度の執 行額A	債務負担行為の期間				合 計 A + B	
							29年度まで の執行額	30年度 執行額	31年度以降の執 行予定額	計 B		
パスポート 発給業務委託	委託料	H29.9 補正	H30 ~H34	155,725,000	155,061,633	0	0	31,012,329	124,049,304	155,061,633	155,061,633	
合 計				155,725,000	155,061,633	0	0	31,012,329	124,049,304	155,061,633	155,061,633	

17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

(単位：円)

予算科目 (目)	予算額	区分	負担金の名称	支 出 先	負担率	支出年月日	支 出 金 額	支出の根拠法令名等 (規約、要領等を含む)	備 考
企画総務費									
新規以外のもの							7,880,083		
本庁執行分計							7,880,083		
出納機関執行分計							0		
目 計							7,880,083		
合 計							7,880,083		

(2) 補助金

① 国 補 分 該 当 な し

② 単 県 分

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
			補助率及び 補助金額	交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算 精算 の別	支出 年月日	金額	
琴浦町日韓友好 資料館企画運営 委員会負担金 (平成16年度)	琴浦町日 韓友好資 料館企画 運営委員 会	—	366,261	—	—	R1.5.14				概算 戻入
(補助率:1/2) 183,130			H30.8.17	—	—					
			H30.8.30	H31.4.26	R1.5.14					
日韓交流に対する 理解を深め、両国 の交流の促進を図 ることを目的とす る。										
モンゴル中央県 からの留学生支 援鳥取県奨学金 (平成28年度)	個人	—	2,238,800	—	—	H31.4.9	概算 概算 概算 概算	H30.4.23 H30.6.29 H30.9.28 H30.12.26 合計	1,185,800 351,000 351,000 351,000 2,238,800	文 書 ID 19- 000 114 01
(補助率:定額) 2,238,800			H30.4.1	—	—					
			H30.4.10	H31.4.8	H31.4.9					
将来、鳥取県のハ ートナーとなり、両地 域間の交流のコーディネ ーターとなりうる 中央県出身の優秀 な若者に対して奨 学金を給付する										
鳥取県国際交流 財団事業費補助 金(平成5年度)	(公財) 鳥取県国 際交流財 団	—	67,495,423	—	—	R1.5.15	概算 概算 概算 概算 戻入	H30.5.1 H30.7.3 H30.10.2 H31.1.4 R1.5.22 合計	17,838,000 17,833,000 18,304,000 12,998,000 △3,005,195 63,967,805	文 書I D: 19- 000 498 96
(補助率:1/2 ~10/10) 63,967,805			H30.4.18	—	—					
			H30.4.19	H31.4.19	H31.4.19					
(公財)鳥取県国際 交流財団の運営費 等を補助し一層の 国際交流の推進を 図る										

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は承認年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
			補助率及び 補助金額	交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算 精算 の別	支出 年月日	金額	
青少年国際協力 支援事業補助金 (平成18年度)	青年海外 協力隊鳥 取県OV 会	—	680,000	—	—	H31.4.8				概算 戻入
本県青少年の国際 理解と健全育成を 図るため県内国際 交流団体が行う事 業に対して助成を 行う			(補助率:定額) 390,756	H30.5.29	—	—				
				H30.6.5	H31.3.30	H31.4.3				
鳥取県海外県人 会支援事業費補 助金 (平成3年度)	ブラジル サンパウ ロ市外 ブラジル 鳥取県人 会外2件	—	9,876,015	—	—	R1.5.23	概算 概算 概算	H30.8.14 H30.8.14 H30.12.19 合計	1,000,000 150,000 250,000 1,400,000	文書 ID 19- 0005 6282
在外県人会の活動 に対し助成する			(補助率:定額) 1,400,000	H30.6.20外	—	—				
				H30.8.2外	H31.4.20	R1.5.21				
吉林省留学生支 援鳥取県奨学金 (平成30年度)	個人	—	549,900	—	—	H31.4.8	概算	H31.3.25 合計	549,900 549,900	文書 ID 19- 0000 9411
鳥取県と吉林省 との友好親善に 寄与する人材育 成を行うため県 内大学での県費 留学生受入を行 う			(補助率:定額) 549,900	H31.2.4	—	—				
				H31.2.8	H31.4.3	H31.4.8				
第二アリアンサ 鳥取村における 日本語指導員用 車輛購入事業に 係る補助金(平成 30年度限り)	ブラジル サンパウ ロ市第二 アリアン サ鳥取村 自治会	—	1,232,984	—	—	R1.5.16	概算 戻入	H31.3.13 R1.5.17 合計	1,300,000 △67,016 1,232,984	文書 ID 19- 0004 8003
当県から派遣して いる日本語指導員 が使用する車輛の 購入に係る経費の 一部を支援する			(補助率:定額) 1,232,984	H31.2.27	—	—				
				H31.2.28	H31.4.16	R1.5.15				

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は承認年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考	
			補助率及び 補助金額	交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算払 精算払 の別	支出 年月日		金額
他の地方公共団体のみに交付するもので交付決定額(変更後)が3,000万円未満のもの									0	
本庁執行分計									69,963,375	
出納機関執行分計									0	
単 県 分 計									69,963,375	

(2-2) 補助金 (他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) 該当なし

(3) 交付金 該当なし

(4) 委託料

(単位：円)

予算 科目 (目)	国 補 単 県 の 別	委託料の名称	委託契約 の相手方	当 初 契 約			入札等 年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完 了 年月日	支 出 の 状 況			備 考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契 約 期 間			支 出 区 分	支 出 年月日	金 額	
				変 更 契 約 (最 終)			履 行 検 査 年月日					
					(契約年月日) 契約額	契 約 期 間		契 約 形 態				
企画 総務費	単 県	鳥取県江原道 職員相互派遣 研修生受入業 務委託	(公財) 鳥取県 国際交 流財団	3,665,000	(H30.4.1) 3,665,000 (限度額)	H30.4.1 ~ H31.3.31	H30.3.26 (免除)	H31.3.31	概 戻	H30.5.7外 R1.5.17 合計	3,665,000 △390,337 3,274,663	文書ID 19-00037109 国際交流事業 の委託先とし て最も適当な ため
					()		随	R1.5.7				
企画 総務費	単 県	平成30年度 自治体職員協 力交流研修員 委託料	(公財) 鳥取県 国際交 流財団	3,922,000	(H30.4.1) 3,922,000 (限度額)	H30.4.1 ~ H31.3.31	H30.3.28 (免除)	H31.3.31	概 戻	H30.5.1外 R1.5.16 合計	3,922,000 △316,387 3,605,613	
					()		随	R1.5.8				
企画 総務費	単 県	平成30年度 ブラジル交流 促進事業委託 料	(公財) 鳥取県 国際交 流財団	5,353,200	(H30.4.1) 5,353,200 (限度額)	H30.4.1 ~ H31.3.31	H30.4.2 (免除)	H31.3.31	概 戻	H30.4.24外 R1.5.22 合計	4,006,100 △169,624 3,836,476	
					(H31.1.9) 4,006,100 (限度額)		随	H31.4.26				

(単位：円)

予算 科目 (目)	国 補 単 県 の 別	委託料の名称	委託契約 の相手方	当 初 契 約			入札等 年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完 了 年月日	支 出 の 状 況			備 考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契 約 期 間			支 出 区 分	支 出 年月日	金 額	
				変 更 契 約 (最 終)			履 行 検 査 年月日	契 約 形 態				
					(契約年月日) 契約額	契 約 期 間						
企画 総務費	単 県	鳥取県旅券発 給業務委託料	マンパワ ーグル ープ(株)	155,575,645	(H30.3.30) 155,061,633	H30.4.1 ～ R5.3.31	H30.3.2 (免除)	H30.5.8外	精	H30.5.23外	31,012,329	プロポー ザル 文書ID 17- 00282397
							随	H30.5.14 外				
企画 総務費	単 県	平成30年度 鳥取県ージャ マイカ・ウェス トモアランド 県青少年交流 事業旅行手配 業務委託	株式会 社 日 本 旅 行 T i S 鳥 取	6,589,460	(H30.9.10) 5,520,040	H30.9.10 ～ H30.10.22	H30.8.31 (免除)	H30.10.31	精	H30.12.20	5,361,910	文書ID 18- 00248313
							一般	H30.11.16				
企画 総務費	単 県	2018 台中国際 花の博覧会参 加事業委託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	生産振興 課へ配当 替
契約額が25 0万円未満 のもの											5,210,075	
本庁 執行分 計											52,301,066	
出納総額 執行分 計											0	
目 計											52,301,066	
合 計											52,301,066	

(4-2) 委託料(他県から予算の配当替えを受けて執行したもの) 該当なし

18 工事請負費調べ 該当なし

18-2 工事請負費調べ（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの） 該当なし

19 財産に関する調べ

(1) 公有財産

ア 土地 該当なし

イ 建物 該当なし

ウ 山林 該当なし

エ 不動産売却等 該当なし

オ 財産の交換 該当なし

カ 動産（船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機） 該当なし

キ 物権 該当なし

ク 無体財産権（特許権、著作権、商標権、実用新案権等） 該当なし

ケ 有価証券 該当なし

コ 出資による権利

(平成31年3月31日現在)

区分	前年度末 (数量、金額)	本年度中		本年度末 (数量、金額)	法人名	備考
		増	減			
出資金	500,320,000円	0円	0円	500,320,000円	公益財団法人 鳥取県国際交流財団	
出資金	10,000,000円	0円	0円	10,000,000円	一般財団法人 因幡街道ふるさと 振興財団	
合計	510,320,000円	0円	0円	510,320,000円		

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成31年3月31日現在)

種別	前年度末	本年度中		本年度末	備考
		受入額	払出額		
郵便切手及び郵便はがき	0円	9,608円	9,608円	0円	
収入印紙	0円	4,000円	4,000円	0円	
合計	0円	13,608円	13,608円	0円	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成31年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本年度中		本年度末未使用枚数
	購入枚数	使用枚数及び金額	
58枚	20枚	21枚 71,440円	57枚

(3) 基金 該当なし

(4) 債 権

(平成31年3月31日現在)

債権の名称	前年度末		本年度中				本年度末		備 考
	金 額	件数	増		減		金 額	件 数	
			金 額	件 数	金 額	件 数			
入居敷金	円 1,143,000	11	円 232,000	3	円 △521,000	5	円 854,000	9	
合 計	1,143,000	11	232,000	3	△521,000	5	854,000	9	

- 20 財産の貸付け及び使用許可調べ 該当なし
 21 借受不動産明細調べ 該当なし
 22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ 該当なし
 23 寄附物件の受納状況調べ 該当なし
 24 備品の処分状況調べ 該当なし
 25 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ
 (1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(平成31年3月31日現在)

現金、有価証券又は物品名	数 量	金 額	亡失、損傷年月日、時刻	同左場所	同左概要	報 告年月日	会計局の審査結果
携帯電話	1台	0円	H30.7.17 午後7時30分頃 (現地時刻)	米国バーモント州	米国バーモント州出張中、7月17日の公式夕食会の際に、会場内で亡失した。	H30.8.31	賠償責任なし
合 計	1台	0円	—	—	—	—	—

(2) 物品の照合

照合年月日	現物確認できなかった物品	現物が確認できなかった物品名	個 数
平成30年10月3日	・有	・ 	

- 26 貸付金等状況調べ 該当なし

○ 意見、要望等

- (1) 業務に関する意見・要望等
なし
 (2) 監査委員事務局に対する要望等
なし

